

令和 2年度

事務事業評価表 (令和元年度 の実績評価)

記入年月日
令和 2 年 4 月 6 日

事務事業名		岩瀬A・B調整池管理運営事業						事業区分		担当	
政策体系上の位置付け		新規/継続		単独/補助		継続		事務事業No.		050204000768	
総合計画の施策名		0502		景観の良い住環境の保全		所属課		060201		都市整備課	
政策名		05		快適な暮らしのまちづくり		課長名					
施策名		02		景観の良い住環境の保全		グループ		整備・管理G			
手段名		04		④公園の維持管理		担当者名					
財務会計上の位置付け		事業期間		単年度繰返し (年度~)		期間限定の場合、総投入量を(3)投入量の右側に記入					
予算科目	会計	款	項	目	事業	細	一般会計		公園事業		
	01	08	04	02	01	00					
法令根拠	桜川市公園条例										

(Do) 1. 事務事業の現状把握(その1)

手 段	(1) 事務事業の概要		②担当者が行う業務の内容・やり方・手順							
	①事務事業の概要(事務事業の全体像)		病害虫の駆除・草刈り・木の剪定等を委託または直営の両方で実施する。							
岩瀬A・B調整池は市街地にあり、子供たちがサッカー等の練習で使用している。調整池周辺には数十本の桜の木があり、花見の時期は多くの市民で賑わっている。 管理業務委託事業により、桜の木の剪定・殺虫剤の散布・法面等の除草作業を実施している。また、グラウンドの除草作業、整地は利用するサッカー少年団でも実施している。 害虫駆除等については、住宅が隣接していることから季節には巡回を密にして、害虫の発生予察に心掛け、大量発生を未然に防ぐ必要がある。(初期防除として有効なものは、巣網の焼却、ピンポイント薬剤散布) 樹木全体に拡散してしまったらシルバー人材センター等に委託し、散布時期、時間等を周辺の住民に事前周知し、2次災害(クレーム)を防止する。										

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

①手段 (担当者の活動内容)	④活動指標 (活動量を表す指標)	単位	30年度	01年度	02年度	03年度	04年度
			(実績)	(実績)	(計画)	(目標)	(目標)
病害虫の駆除・草刈り・木の剪定等を委託または直営の両方で実施する。	維持管理済み面積	m ²	9,944.00	9,944.00	9,944.00	9,944.00	9,944.00
	除草回数	回	4.00	3.00	3.00	3.00	3.00
	害虫駆除回数	回	2.00	0.00	2.00	2.00	2.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

②対象 (誰、何を対象にしているのか)	⑤対象指標 (対象の大きさを表す指標)	単位	30年度	01年度	02年度	03年度	04年度
			(実績)	(実績)	(計画)	(目標)	(目標)
調整池を利用する桜川市民	桜川市人口	人	40,483.00	39,692.00	39,571.00	38,957.00	38,343.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

③意図 (この事業によって対象をどう変えるのか)	⑥成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標)	単位	30年度	01年度	02年度	03年度	04年度
			(実績)	(実績)	(計画)	(目標)	(目標)
苦情や緊急時対応の回数を減少させる。	苦情、緊急時対応件数	件	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

(3) 投入量(事業費)の推移

投入量	事業費	財源内訳	千円	30年度	01年度	02年度	期間限定 総投入量
				(実績)	(実績)	(計画)	
入 量	事業費	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
			県支出金	0	0	0	0
			地方債	0	0	0	0
			使用料・手数料	0	0	0	0
			その他	0	0	0	0
			一般財源	310	684	260	0
			事業費計(A)	310	684	260	0
	正規職員従事人数	人	3.00人	3.00人	3.00人		

事業費の内訳	01年度事業費 実績(千円)		02年度事業費 予算(千円)	
	11 需用費	154		11 需用費
13 委託料	530		13 委託料	110
	合 計	684	合 計	260

事務事業名	岩瀬A・B調整池管理運営事業	事務事業No.	50204000768	所属課	都市整備課
(4) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？ 市街地にある調整池であるが、子供たちがサッカーの練習に利用しているためグラウンドとしての整備が必要である。町村合併により公園緑地係ができたことに伴い管理運営事業を開始した。調整池の周辺にある数十本の桜の木の管理をしていることから、毎年の花見の時期にはきれいな花を咲かせ多くの市民で賑わい、地元市民の協力もあって維持管理ができています。					
(5) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？ 調整池の周辺にある数十本の桜の木があり、毎年桜祭りにはきれいな花を咲かせ多くの市民で賑わい喜ばれている。地元市民の協力もあって維持管理ができていますが、害虫発生が起りやすいため、抑制や駆除の要望がある。					

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評価項目	
現状維持	① 政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？) <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 地域の子供たちがサッカーの練習場として、また、市民の憩いの場としても利用されている。
	② 公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？) (法定受託事業はその名称) <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 大雨時の調整池であり、また、干渉時には不特定多数の地域住民が利用しているので管理するのが妥当である。
有効性	③ 成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？) <input type="checkbox"/> 向上余地がない 管理事業区域と管理内容が限定されているため、向上の余地がない。
	④ 廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？) <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 地域住民の生活環境を良好に保つためには、桜の木の害虫駆除や草刈り等は必要であるため影響がある。
	⑤ 類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか？(市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) <input type="checkbox"/> 具体的な手段、事務事業名 <input type="checkbox"/> 余地がない 類似する事業はほかにない。
効率性	⑥ 事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？) <input type="checkbox"/> 削減余地がない すでに除草作業は、利用しているサッカー少年団が実施しているほか、そのほかの部分を委託しているため削減の余地はない。
公平性	⑦ 受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？) <input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 桜川市民の安全を図る調整池であり、また、憩いの場となる場所の管理であるため公正・公平である。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性 (次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果 ① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり		(2) 全体総括(振り返り、反省点) 調整池Aについては、サッカー利用が少なく中央部分しか除草されていないため、周辺の草丈がかなり伸びてからの除草作業(年1回)であった。そのため景観上好ましくないため、年2回の除草作業ができれば理想的である。																		
(3) 今後の事業の方向性 <input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止		(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="2">成果</th> <th>向上維持</th> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>				コスト			削減	維持	増加	成果	向上維持		○	×	低下	×	×	×
		コスト																		
		削減	維持	増加																
成果	向上維持		○	×																
	低下	×	×	×																
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策		(6) 事務事業優先度評価結果 成果優先度評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> ⑤																		

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価		(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)	
課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> A A: 継続(現状維持) C: 終了、廃止、休止 <input type="checkbox"/> B B: 継続(改革改善を行う) D: 2次評価へ提出		確認欄 <input type="checkbox"/> 確認	